

青龍楽校（水辺の楽校）ニュース

No.168(2014.2) 発行:青龍楽校利活用委員会

野鳥観察会



2月23日(日)、ほっとランドきぬ内の池で野鳥観察会が行われ、青龍楽校少年団33名が参加しました。野鳥に詳しい望月先生から、下妻市内で冬に見られる野鳥はどのようなものか、図鑑の写真などでいろいろ話してくれました。

はじめに、双眼鏡の使い方を教えてもらってから、池の中にある「カモ」などを観察して記録しました。双眼鏡も遠くの鳥を見る事ができるけど、望遠鏡はもっとよく見えるので、くちばしやからだの色で鳥の種類を見分けることができました。茨城県自然博物館のバードガイドと双眼鏡や望遠鏡を交互に見ながら、楽しい観察でした。

観察と一緒に缶バッチの作成もしました。自分で観察した鳥を色鉛筆やクーピーできれいに色をぬって、自分だけのオリジナルマイ缶バッチを作りました。青龍楽校少年団の活動のいい思い出です。